

＜教育目標＞ 豊かな心を持ち、主体的にたくましく生きていく人間を育てる



＜めざす生徒の姿＞ 「自立」と「共生」をめざす笹中学生

自立: 心豊かに、たくましく、意欲的に生活しようとする生徒

共生: 互いに認め合い、支え合い、向上しようとする生徒



子どもたちに付けたい力…「知」・「徳」・「体」＋「未来力」

1. 確かな学力

- ① 授業改善・学習改善（学力向上）
 - ・主体的に取り組む姿勢
 - ・問題解決能力・情報活用能力の向上
- ② 学力補充
 - ・基礎学力の定着
 - ・学習支援、個別指導の充実と課題の教師間共有
- ③ 学力定着につなげる家庭学習
 - ・Basic 学習
 - ・タブレットを活用した学習
- ④ 生徒の学習意欲を喚起する授業
 - ・学習規律「ささるーる」の徹底
 - ・効果的なICT機器の活用
- ⑤ コミュニケーション力の育成
 - ・小グループ、ペアワーク等の活用
 - ・コミュニケーション力の育成
- ⑥ 笹っ子タイムの充実

2. 豊かな心、健やかな身体

- ① 心や命を大切にする教育
 - ・考え議論する道徳、人権教育の推進
 - ・教育相談の充実
 - ② 読書活動の充実
 - ・読書の習慣化
 - ・地域による「読み聞かせ活動」の実施
 - ③ 体力・運動能力の向上
 - ・保健体育科授業の充実と新体力テストの検証
 - ・部活動ガイドラインに沿った活動
 - ④ 健康教育、食育の推進
 - ・健康集会の実施
 - ・「ささネットるーる」の徹底
 - ⑤ 基本的な生活習慣の確立と決まりの遵守
 - ・「あいさつ運動」
 - ・日常の身だしなみ
 - ・生活リズム（早寝、早起き、朝ご飯）
 - ・ルール、マナー
- ※外部講師の効果的な活用

3. よりよい未来、社会を創造する力

- ① 生き方につながるキャリア教育
 - ・教育相談（キャリア・カウンセリング）
 - ・個々の適性を生かした進路選択
 - ・「四日市版キャリアパスポート」の活用
 - ・職場体験活動
- ② 地域の資源を生かした教育
 - ・地域資源を生かした学習
 - ・郷土学習、企業連携講座
 - ・地域行事への積極的な参加
- ③ 安心・安全な笹川中であるために
 - ・生徒の居場所づくり
 - ・防災、安全教育（交通安全教室・避難訓練等の実施）
 - ・ものを大切に引き継ぐ指導
- ④ 社会性を身につける
 - ・集団生活での規律や規則
 - ・環境整備（清掃活動、奉仕作業等）
- ⑤ 現代的な課題に対応する力
 - ・教科/領域等横断的なカリキュラム
 - ・「生き抜く力」の育成



＜めざす学校の姿＞ 「地域に根ざした豊かな学びのある学校」

- 環境改善: 地域とともにあり、安全・安心で居心地のいい教育環境
- 学力定着: 課題をみつけ、解決に向けた学習に取り組む生徒の育成
- 改革意欲: 学校教育力向上をめざす職員の意識変革と風通しのよい職場

子どもたちを支える学校づくり（報告・連絡・相談と説明責任）

全ての子ども
の能力を伸ばす
教育の推進

- ① 生徒の学習意欲を高める授業の創造
 - ・個人公開授業の実施と授業参観カード
 - ・「ささるーる」の提示と徹底
 - ・少人数授業・チームティーチング
 - ② やる気につながる評価
 - ・客観的な学習状況の把握
 - ③ 生徒一人ひとりを大切にする指導
 - ・生徒の主体性を生み出す企画、実行
 - ・生徒と関わる時間を確保するための働き方改革（ライフワークバランス・時間外勤務削減）
 - ④ 特別支援教育、登校支援の充実
 - ・支援委員会・登校サポート委員会（隔週）
 - ・「ささびね教室（校内通級教室）」の充実
- ICT機器を活用したわかる授業
問題解決能力を育成する授業
生徒一人ひとりを大切にする授業
授業改善による学習改善
教育相談の充実
特別支援教育の推進、関係機関や専門家との連携
対話を重視した家庭訪問や教育相談

学校教育力の向上

- ① 学校経営の充実
 - ・「学校づくりビジョン」に基づいた教育活動とビジョンの実現
 - ② 生徒指導の充実（迅速な報告・連絡・相談と組織的対応）
 - ・生徒指導委員会（毎週）
 - ・いじめ、不登校、虐待の未然防止と早期発見・対応
 - ③ 学びの一体化の推進
 - ・幼保こ小中の連携
 - ④ 保護者・地域と協働した開かれた学校づくり
 - ・コミュニティスクールを中心とした学校、家庭、地域の協働と地域資源の活用
 - ・HP、公開週間、通信等を活用した情報発信、収集
 - ⑤ 教職員の資質・能力の向上
 - ・研修委員会（毎週）
 - ・研修の充実（研修主題の共通理解や計画に基づいた研修）
 - ・各種研修会への積極的な参加
- 一貫性のある指導
関係機関や専門家との連携
系統性を意識した学習の推進
学校の課題解決に向けた検討
個人公開授業の実施